

評価結果概要版



令和2年度

通所介護【デイサービス】

利用者調査とサービス項目を中心とした評価手法

法人名称	社会福祉法人徳心会
事業所名称	デイサービスセンターあゆみえん
事業所所在地	東京都青梅市新町9丁目2153番地の3
事業所電話番号	0428-30-5554

事業者の理念・方針

理念・方針	
事業者が大切にしている考え（事業者の理念・ビジョン・使命など）	働きやすい職場創り 快適なサービスを提供 地域貢献 職員教育の充実 健全な経営

全体の評価講評

特に良いと思う点

・機能訓練を取り入れたレクリエーションを実施し、利用者が目的を持って通所できる取り組みを行っています

利用者が通所介護に目的を持って利用できるよう、レクリエーションにも機能訓練を取り入れています。レクリエーションは「脳を活性化する」「手指を動かす」「身体を動かす」「身体を癒す」4つのプログラムに区分され、機能訓練指導員の指導や監修をし、それぞれの効果が得られるよう工夫されています。利用者へは通所計画書の説明時にレクリエーション内容・効果も説明し、目標に合わせたレクリエーションを選択できるようにしています。職員は利用者がレクリエーションを楽しみながらも、機能維持向上が出来るよう支援しています。

・利用者・家族の希望に添った目標設定を盛り込んだ通所介護計画書を利用前に作成し、利用者の目標を全職員が理解し取り組んでいます

利用開始前には担当の介護支援専門員、利用者・家族から希望や意向を確認し、自宅での生活状況や心身の状況などのアセスメントを実施し、通所介護計画書を作成しています。契約時には作成した通所介護計画書を用いて、丁寧にサービスの細かい説明を行っています。事業所においても、作成した通所介護計画書を全職員にて共有し、利用者・家族の希望・意向に沿った目標の確認と目標達成に合わせたサービス提供を行っています。サービス提供のモニタリングは毎月行い、利用者の身体状況に合ったサービス提供であるかを確認しています。

・施設には特別養護老人ホーム、ショートステイ、通所介護サービスがあり、一体的なサービスを受けることが出来ます

通所介護サービスを利用している利用者は身体や家族状況により自宅での介護が難しくなり、ショートステイサービスを利用することも多くあります。施設には特別養護老人ホームがありショートステイサービスを利用することが出来、利用者の情報を共有することでサービスの統一や利用者の不安を軽減し、より良いサービス提供が行えています。更に、同法人には同じ地区に包括支援センター、居宅介護支援事業所、訪問看護、訪問介護サービスがあり、総合的にもサービス提供が行えます。

さらなる改善が望まれる点

・通所介護計画書の見直しは行われていますが、評価内容が記載されてなく書式の見直しが期待されます

通所介護計画書は定期的に見直しが行われていますが、評価内容は記録されていません。そのため、利用者・家族への説明と同意が得られず計画書の見直し理由が明確ではありません。計画書に基づいて行われているサービス提供のモニタリングは毎月行われており、計画書のカンファレンスも多職種にて定期的に行われているため、カンファレ

ンスでの評価内容が記載でき、利用者・家族への説明・同意の確認が取れるように書式の見直しが期待されます。

・記録が個別になっていないため、時系列でのサービス提供や細やかな様子が分かる書式の見直しが期待されます

事業所ではサービス提供記録を、1日ごとに利用者全員分を一枚の書式にて記載しています。更に特記事項も表内の欄に記入しており、細やかな内容は記入出来ません。利用日以外の情報も同じ項目へ記入しており、小さく読みずらくなっています。サービス提供記録が一覧になっていることで、その日の利用者の動きやサービス提供の様子はわかり易くなっていることもあり、例えば、欄が小さく見づらい特記事項のみを別紙にするなど工夫することで、更に利用者の細やかな様子が読み取れるようになり、よりよいサービスに繋がることを期待されます。

・施設全体での職員研修や教育は整っていますが、通所独自での研修を実施することでより良いサービス提供に繋がることが期待されます

事業所では年度の研修計画を各委員会が立案し、採用時研修やフォローアップ研修など職種や職層に応じた質の高い研修が実施されています。職員一人ひとりの質の向上に向けた内容で行われていますが、通所介護で必要なレクリエーションや家族とのやり取りなど、通所独自の研修や教育体制の確立を行うことでベテラン職員の知識が伝達でき、新人職員の教育になり自信に繋がります。ベテラン職員は得意分野を更に伸ばすことにも繋がり、適切な職員配置や次世代の育成が出来、より良いサービス提供に繋がることが期待されます。

事業者が特に力を入れている取り組み

・レクリエーションにも機能訓練を取り入れ、一日を通して機能訓練を実施できています

レクリエーションプログラムは「脳を活性化する」「手指をうごかす」「身体をうごかす」「身体を癒す」の4つの区分に分けられており、それぞれの効果を提示し利用者が目的を持って通所出来るようになっています。記憶の想起を促し、思想や判断力の維持、向上を図っている「脳を活性化するプログラム」には、脳トレの計算や間違い探し、塗り絵、囲碁、将棋、音楽療法、料理などを用意しています。プログラムは毎月バランスよく配置され予定表にて提示されており、毎日数種類用意され利用者は自分に合ったプログラムを選ぶことが出来ています。

利用者調査結果

有効回答者数/利用者総数

23/44

はい どちらともいえない いいえ 無回答・非該当

1. 利用時の過ごし方は、個人のペースに合っているか	82.0%	13.0%		
	いいえ：4.0% 無回答・非該当：0.0%			
2. 日常生活に必要な介助を受けているか	95.0%			
	どちらともいえない：4.0% いいえ：0.0% 無回答・非該当：0.0%			
3. 利用中に興味・関心が持てる行事や活動があるか	56.0%	30.0%	13.0%	
	無回答・非該当：0.0%			
4. 個別の計画に基づいた事業所での活動・機能訓練（体操や運動など）は、在宅生活の継続に役立つか	73.0%	21.0%		
	いいえ：4.0% 無回答・非該当：0.0%			
5. 職員から適切な情報提供・アドバイスを受けているか	82.0%	8.0%		
	いいえ：4.0% 無回答・非該当：4.0%			
6. 事業所内の清掃、整理整頓は行き届いているか	95.0%			
	どちらともいえない：0.0% いいえ：4.0% 無回答・非該当：0.0%			
7. 職員の接遇・態度は適切か	95.0%			
	どちらともいえない：0.0% いいえ：4.0% 無回答・非該当：0.0%			
8. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	86.0%			
	どちらともいえない：4.0% いいえ：4.0% 無回答・非該当：4.0%			
9. 利用者同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	78.0%			17.0%
	どちらともいえない：4.0% いいえ：0.0%			
10. 利用者の気持ちを尊重した対応がされているか	95.0%			
	どちらともいえない：4.0% いいえ：0.0% 無回答・非該当：0.0%			
11. 利用者のプライバシーは守られているか	91.0%			
	どちらともいえない：4.0% いいえ：4.0% 無回答・非該当：0.0%			
12. 個別の計画作成時に、利用者や家族の状況や要望を聞かれているか	78.0%	17.0%		
	いいえ：0.0% 無回答・非該当：4.0%			
13. サービス内容や計画に関する職員の説明はわかりやすいか	78.0%	13.0%		
	いいえ：4.0% 無回答・非該当：4.0%			
14. 利用者の不満や要望は対応されているか	82.0%			8.0%
	どちらともいえない：4.0% いいえ：4.0%			
15. 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか	69.0%	13.0%	8.0%	8.0%